

千葉大学大学院人文公共学府 学位授与の方針（博士前期課程）

博士前期課程では、学士課程で築いた基礎の上に、以下の知識・能力を修得する。

「自由・自立の精神」

- 人文科学及び公共学・社会科学の専門的な内容を学ぶことを通じて、自由と自立の精神とその基礎となる市民的公共性の重要性を理解し、自らの研究活動においても、自由と自立の精神に則った公共的な行動をとることができる。

「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」

- 人文科学及び公共学・社会科学の専門知識に基づき、グローバル時代における文化、価値観さらには社会の多様性、自然、環境の重要性を理解し、国内外の社会と連携し活動する際に基礎となる地球規模的な視点からの柔軟な思考能力とコミュニケーション能力を修得している。
- 自己の国際経験を生かし、専門的立場から社会に貢献することができる。

「専門的な知識・技術・技能」

- 人文科学及び社会科学の専門領域の深い学識に加えて、学際的で幅広い視野に立った高度な公共学的素養を涵養し、それを生かして直面する現実社会における諸課題の解決に向けた柔軟な思考と深い洞察を行い、イノベーション創出に貢献することができる。

「高い問題解決能力」

- 人文科学及び公共学・社会科学に関する高度な専門的知識・技術を要する課題を、関連する分野の知識・能力を統合・整理し、先導的に他者と協調・協働することにより、解決できる。